

# 第18回 柔道整復師国家試験問題

午 前

問題1 顎関節を構成する骨はどれか。

- 1.上顎骨
- 2.頬 骨
- 3.蝶形骨
- 4.側頭骨

問題2 横突孔を有するのはどれか。

- 1.頸 椎
- 2.胸 椎
- 3.腰 椎
- 4.仙 椎

問題3 門脈に注ぐ静脈はどれか。

- 1.子宮静脈
- 2.腎静脈
- 3.副腎静脈
- 4.脾静脈

問題4 脊髄で交感神経の神経細胞が存在するのはどれか。

- 1.前 角
- 2.後 角
- 3.側 角
- 4.前 索

問題5 蛋白質を合成する細胞内小器官はどれか。

- 1.核
- 2.滑面小胞体
- 3.ミトコンドリア
- 4.リボソーム

問題6 正常な尿に含まれないのはどれか。

- 1.アンモニア
- 2.ナトリウム
- 3.クレアチニン
- 4.ブドウ糖

問題7 血糖値を下げるホルモンはどれか。

- 1.アドレナリン
- 2.サイロキシン
- 3.グルカゴン
- 4.インスリン

問題8 僧帽筋の支配神経はどれか。

- 1.副神経
- 2.腋窩神経
- 3.肩甲上神経
- 4.肩甲背神経

問題9 良性腫瘍の特徴はどれか。

- 1.浸潤性に増殖する。
- 2.増殖速度が速い。
- 3.転移を起こす。
- 4.分化度が高い。

問題10 皮膚の消毒に用いられるのはどれか。

- 1.紫外線
- 2.エタノール
- 3.グルタラール
- 4.塩 素

問題11 柔道整復師法の目的（柔道整復師法第1条）に規定されているのはどれか。

- 1.業務の適正な運用
- 2.医療の普及
- 3.公衆衛生の向上
- 4.保健指導

問題12 ADLの評価法はどれか。

- 1.ヤーの分類
- 2.ブルンストロームのステージ分類

3.遠位骨片は前内上方に転位する。

4.外観は肩鎖関節脱臼と類似する。

問題24 上腕骨顆上骨折で起こらないのはどれか。

- 1.上腕長の短縮
- 2.ヒューター三角の乱れ
- 3.下垂手
- 4.フォルクマン (Volkman) 拘縮

問題25 コーレス (Colles) 骨折で正しいのはどれか。

- 1.腫脹は患手全体にみられる。
- 2.手関節の横径は変わらない。
- 3.手部が尺側に変位する。
- 4.鋤型変形を呈する。

問題26 ボクサー骨折はどれか。

- 1.第1中手骨基部骨折
- 2.第2中手骨骨頭部骨折
- 3.第3中手骨骨幹部骨折
- 4.第5中手骨頸部骨折

問題27 肘内障で正しいのはどれか。

- 1.成人に多い。
- 2.肘関節の屈曲強制で発生する。
- 3.肘関節部に発赤はみられない。
- 4.前腕の回旋障害はみられない。

問題28 上腕二頭筋腱炎のテスト法はどれか。

- 1.チェアーテスト
- 2.スピードテスト
- 3.アドソンテスト
- 4.スパーリングテスト

問題29 大腿骨頸部骨折で正しいのはどれか。

- 1.背臥位で下肢を伸展挙上できる。
- 2.嚙合骨折では歩行不能である。
- 3.内転骨折では下肢長の短縮が少ない。
- 4.下肢は外旋位をとる。

問題30 中足骨骨折で正しいのはどれか。

- 1.開放性骨折が多い。
- 2.足底挿板が有用である。
- 3.脛腓靱帯の牽引で下駄骨折が発生する。
- 4.第2中足骨骨折をジョーンズ (Jones) 骨折という。

問題31 弾性軟骨はどれか。

- 1.肋軟骨
- 2.気管軟骨
- 3.関節円板
- 4.耳介軟骨

問題32 外胚葉から発生するのはどれか。

- 1.肝 臓
- 2.脊 髄
- 3.心 臓
- 4.精 巢

問題33 四頭筋が停止する部位はどれか。

- 1.肘 頭
- 2.橈骨粗面
- 3.腓骨頭
- 4.脛骨粗面

問題34 誤っている組合せはどれか。

- 1.長掌筋———手掌腱膜
- 2.腹直筋———腱 画
- 3.大内転筋———内転筋管
- 4.下腿三頭筋———鰲 足

問題35 肋間神経が支配する筋はどれか。

- 1.広背筋
- 2.小胸筋
- 3.前鋸筋
- 4.外腹斜筋

問題36 タバチエール（嗅ぎたばこ入れ）を構成しないのはどれか。

- 1.母指対立筋
- 2.短母指伸筋

3.ランスバリーの評価法

4.バーセル指数

問題13 生命徴候（バイタルサイン）はどれか。

- 1.身 長
- 2.血 圧
- 3.体 重
- 4.年 齢

問題14 冠動脈硬化の危険因子でないのはどれか。

- 1.喫 煙
- 2.肥 満
- 3.低血圧
- 4.脂質代謝異常

問題15 我が国で行われていない移植はどれか。

- 1.肺
- 2.腎
- 3.脳
- 4.心

問題16 徒手筋力テストで正しい組合せはどれか。

- 1. Good———強い抵抗を加えてもなお重力に打ち勝って完全に動く。
- 2. Fair———いくらか抵抗を加えてもなお重力に打ち勝って完全に動く。
- 3. Poor———抵抗を加えなければ重力に打ち勝って完全に動く。
- 4. Trace———関節は動かないが筋の収縮を認める。

問題17 骨折で正しいのはどれか。

- 1.固定によって自発痛は軽減する。
- 2.骨端離開では軋轢音を触知しない。
- 3.骨端軟骨板損傷は骨の横径成長障害を伴う。
- 4.皮下出血斑は骨折固有の症状である。

問題18 骨折の治癒経過で正しいのはどれか。

- 1.仮骨は力学的に脆弱である。
- 2.骨折部が不安定な場合は仮骨量が少ない。
- 3.リモデリング期では骨吸収が起こらない。
- 4.高齢であるほど自家矯正が働きやすい。

問題19 小児骨折で正しいのはどれか。

- 1.粉碎骨折が多い。
- 2.骨癒合に長期間を要する。
- 3.屈曲転位は自家矯正が期待できる。
- 4.第三骨片を伴うことが多い。

問題20 骨折の癒合に不利な条件はどれか。

- 1.関節包内で骨折した場合
- 2.骨折部に圧迫力が作用する場合
- 3.海綿骨部で骨折した場合
- 4.骨折線が螺旋状になった場合

問題21 手技療法の開始と終了の際に用いる手技はどれか。

- 1.振戦法
- 2.揉捏法
- 3.軽擦法
- 4.圧迫法

問題22 顎関節脱臼で正しいのはどれか。

- 1.男性に多くみられる。
- 2.後方脱臼が多い。
- 3.片側脱臼では下顎が偏位する。
- 4.開口不能となる。

問題23 上腕骨外科頸外転型骨折で正しいのはどれか。

- 1.直達外力によることが多い。
- 2.三角筋部の膨隆が消失する。

液型か。2つ選べ。

1. A 型
2. B 型
3. AB 型
4. O 型

問題64 心電図から判読できないのはどれか。

- 1.心拍数
- 2.平均電気軸
- 3.房室伝導時間
- 4.心拍出量

問題65 心室が弛緩（拡張）している時に動脈血を末梢組織へ送るのはどれか。

- 1.心房の収縮
- 2.大動脈の収縮
- 3.細動脈の収縮
- 4.大静脈の弁

問題66 安静呼吸で誤っているのはどれか。

- 1.肺胞内圧は吸息時には陰圧である。
- 2.胸膜腔内圧は吸息時には陰圧である。
- 3.肺胞内圧は呼息時には陽圧である。
- 4.胸膜腔内圧は呼息時には陽圧である。

問題67 ヘモグロビンと酸素の結合を低下させる要因はどれか。

- 1.酸素分圧の上昇
- 2.体温の上昇
- 3.二酸化炭素分圧の低下
4. pHの上昇

問題68 基礎代謝量で正しいのはどれか。

- 1.夏は冬より高い。
- 2.甲状腺ホルモンによって低下する。
- 3.思春期には成人より高い。
- 4.飢餓によって上昇する。

問題69 酸性条件（pH 1）で活性が高いのはどれか。

- 1.ペプシン
- 2.アミラーゼ
- 3.トリプシン
- 4.ラクターゼ

問題70 成人の肝臓の機能で誤っているのはどれか。

- 1.胆汁を生成する。
- 2.血液凝固因子を生成する。
- 3.赤血球をつくる。
- 4.有毒物質を無毒化する。

問題71 気温25℃で体熱放散の割合が最も多いのはどれか。

- 1.蒸 発
- 2.対 流
- 3.伝 導
- 4.輻 射

問題72 バゾプレッシンで誤っているのはどれか。

- 1.尿量を減らす。
- 2.脱水時に分泌が亢進する。
- 3.体液の浸透圧を低下させる。
- 4.分泌が異常に亢進すると脱水する。

問題73 内分泌腺としての機能を持っている臓器はどれか。

- 1.脾 臓
- 2.胆のう
- 3.膀 胱
- 4.腎 臓

問題74 視床下部ホルモンによる分泌調節を受けないのはどれか。

- 1.プロラクチン
- 2.甲状腺刺激ホルモン
- 3.副腎皮質刺激ホルモン
- 4.オキシトシン

- 1.下垂体前葉
- 2.甲状腺
- 3.副腎皮質
- 4.臍 島（ランゲルハンス島）

問題51 メラトニンを分泌するのはどれか。

- 1.甲状腺
- 2.上皮小体（副甲状腺）
- 3.松果体
- 4.副腎皮質

問題52 髄膜で外から内に向けての順で正しいのはどれか。

- 1.軟 膜——クモ膜——硬 膜
- 2.軟 膜——硬 膜——クモ膜
- 3.硬 膜——クモ膜——軟 膜
- 4.硬 膜——軟 膜——クモ膜

問題53 大脳辺縁系に属する領域はどれか。

- 1.尾状核
- 2.レンズ核
- 3.海 馬
- 4.黒 質

問題54 鳥距溝のある部位はどれか。

- 1.前頭葉
- 2.側頭葉
- 3.頭頂葉
- 4.後頭葉

問題55 延髄にある脳神経核はどれか。

- 1.動眼神経核
- 2.滑車神経核
- 3.外転神経核
- 4.迷走神経核

問題56 誤っている組合せはどれか。

- 1.視神経——視神経管
- 2.動眼神経——上眼窩裂
- 3.顔面神経——卵円孔
- 4.上顎神経——正円孔

問題57 運動神経が分布するのはどれか。

- 1.マイスネル小体
- 2.パチニ小体
- 3.腱紡錘
- 4.筋紡錘

問題58 内耳にあるのはどれか。

- 1.鼓 膜
- 2.鼓 室
- 3.耳 管
- 4.蝸 牛

問題59 体表から触知できるのはどれか。

- 1.剣状突起
- 2.翼状突起
- 3.鈎状突起
- 4.歯突起

問題60 顔面動脈の拍動を触知できるのはどれか。

- 1.側頭部
- 2.眼窩上部
- 3.オトガイ部
- 4.下顎体部

問題61 ステロイド化合物でないのはどれか。

- 1.トリグリセリド
- 2.コルチゾール
- 3.テストステロン
- 4.アルドステロン

問題62 代謝性アルカローシスの原因となるのはどれか。

- 1.ケトン体の増加
- 2.頻回の嘔吐
- 3.腎機能の低下
- 4.呼吸量の増加

問題63 抗A抗体（α凝集素）があるのはどの血

- 3.長母指外転筋
- 4.長母指伸筋

問題37 ショパール関節を構成しないのはどれか。

- 1.踵 骨
- 2.距 骨
- 3.楔状骨
- 4.舟状骨

問題38 右心房に存在するのはどれか。

- 1.プルキンエ線維
- 2.冠状静脈洞口
- 3.腱 索
- 4.乳頭筋

問題39 外頸動脈の終枝はどれか。

- 1.顔面動脈
- 2.上甲状腺動脈
- 3.舌動脈
- 4.顎動脈

問題40 腹大動脈から直接分枝するのはどれか。

- 1.固有肝動脈
- 2.回結腸動脈
- 3.下腸間膜動脈
- 4.左結腸動脈

問題41 リンパ液が流れないのはどれか。

- 1.胸 管
- 2.乳ビ槽
- 3.左静脈角
- 4.奇静脈

問題42 重層扁平上皮が存在するのはどれか。

- 1.食 道
- 2.胃
- 3.小 腸
- 4.結 腸

問題43 大十二指腸乳頭にあるのはどれか。

- 1.バウヒン弁
- 2.集合リンパ小節
- 3.オッディ括約筋
- 4.グリソン鞘

問題44 左右一対あるのはどれか。

- 1.喉頭蓋軟骨
- 2.披裂軟骨
- 3.甲状軟骨
- 4.輪状軟骨

問題45 呼吸器系で正しいのはどれか。

- 1.気管は単層円柱上皮である。
- 2.吸入された異物は右気管支に入りやすい。
- 3.肺胸膜でガス交換が行なわれる。
- 4.胸膜腔は気管支で外界と通じる。

問題46 腎臓で誤っているのはどれか。

- 1.糸球体は毛細血管で形成される。
- 2.ボーマン嚢は糸球体を包んでいる。
- 3.遠位尿細管はボーマン嚢の尿管極から始まる。
- 4.緻密斑は遠位尿細管に形成される。

問題47 尿管で誤っているのはどれか。

- 1.腹膜後器官である。
- 2.内腸骨動脈と交叉する。
- 3.膀胱底を貫く。
- 4.3か所の生理的狭窄部がある。

問題48 正しいのはどれか。

- 1.精巣上体管は精管に連続する。
- 2.精管の全長は約20cmである。
- 3.精管膨大部は陰嚢内にある。
- 4.射精管は尿道海綿体内にある。

問題49 月経直前に形成されているのはどれか。

- 1.一次卵胞
- 2.成熟卵胞
- 3.黄 体
- 4.白 体

問題50 小胞（ろ胞）を形成するのはどれか。



- 1.腎性浮腫—————高蛋白血症
- 2.下肢の慢性浮腫———フィラリア症
- 3.肺水腫—————左心不全
- 4.炎症性浮腫—————血管透過性亢進

問題100 生理的に再生を繰り返しているのはどれか。

- 1.神経細胞
- 2.胃粘膜細胞
- 3.心筋細胞
- 4.肝細胞

問題101 特異性炎(肉芽腫性炎)はどれか。

- 1.ゴム腫
- 2.線維腫
- 3.腺 腫
- 4.脂肪腫

問題102 ヘルパー T 細胞が選択的に障害されるのはどれか。

- 1.関節リウマチ
- 2.後天性免疫不全症候群 (AIDS)
- 3.全身性エリテマトーデス
- 4.多発性筋炎

問題103 アレルギー V 型 (刺激型) 反応はどれか。

- 1.血清病
- 2.ツベリクリン反応
- 3.バセドウ (Basedow) 病
- 4.新生児重症黄疸

問題104 不顕性癌でないのはどれか。

- 1.オカルト癌
- 2.偶発癌
- 3.末期癌
- 4.ラテント癌

問題105 ウイルスが原因でない悪性腫瘍はどれか。

- 1.バーキット (Burkitt) リンパ腫
- 2.前立腺癌
- 3.鼻咽頭癌
- 4.成人 T 細胞性白血病

問題106 子宮に発生する腫瘍で頻度が高いのはどれか。

- 1.血管腫
- 2.脂肪腫
- 3.軟骨腫
- 4.平滑筋腫

問題107 伴性劣性遺伝形式の疾患はどれか。

- 1.マルファン (Marfan) 症候群
- 2.フォン・レックリングハウゼン (von Recklinghausen) 病
- 3.脂質蓄積症
- 4.血友病

問題108 性染色体異常による疾患はどれか。 2 つ選べ。

- 1.ダウン (Down) 症候群
- 2.ターナー (Turner) 症候群
- 3.クラインフェルター (Klinefelter) 症候群
- 4.猫鳴き症候群

問題109 WHO の健康の概念で正しいのはどれか。

- 1.疾病にかかっていないということだけで十分である。
- 2.歩行障害があるが可能な範囲の社会参加を心掛けている。
- 3.精神障害があるので外出しないようにしている。
- 4.運動によって身体を鍛えるのは競技に勝つためである。

問題110 ノーマライゼーションで誤っているのはどれか。

- 1.競技用義足を開発する。

どれか。

- 1.脊髄前角細胞
- 2.α 運動神経線維
- 3.筋線維
- 4.筋紡錘

問題88 骨代謝で正しい組合せはどれか。

- 1.破骨細胞—————骨石灰化の促進
- 2.骨芽細胞—————骨の貪食吸収
- 3.副甲状腺ホルモン———活性型ビタミン D の合成
- 4.カルシトニン—————骨吸収の促進

問題89 頭部を右に回旋した時の非対称性緊張性頸反射で正しいのはどれか。

- 1.左肩関節は外転する。
- 2.左肘関節は屈曲する。
- 3.右股関節は屈曲する。
- 4.右膝関節は屈曲する。

問題90 肩関節を外旋する筋はどれか。

- 1.大円筋
- 2.前鋸筋
- 3.棘下筋
- 4.肩甲下筋

問題91 生理的彎曲と頂椎との組合せで正しいのはどれか。

- 1.頸椎前彎—————第 7 頸椎
- 2.胸椎後彎—————第 8 胸椎
- 3.腰椎前彎—————第 1 腰椎
- 4.仙・尾椎後彎———第 1 仙椎

問題92 正常な立位姿勢の重心線で正しいのはどれか。

- 1.足関節の後方
- 2.膝関節の後方
- 3.股関節の後方
- 4.第 4 腰椎の後方

問題93 運動技能の練習効果で正しいのはどれか。

- 1.遂行時努力量の増加
- 2.自由度の減少
- 3.運動パターン恒常性の低下
- 4.遂行時間の短縮

問題94 通常歩行時 (毎分 80m の速さ) のエネルギー消費は安静臥床時の約何倍か。

- 1.2 倍
- 2.4 倍
- 3.6 倍
- 4.8 倍

問題95 小脳の障害でみられる異常歩行はどれか。

- 1.鶏状歩行
- 2.分回し歩行
- 3.トレンデレンブルグ歩行
- 4.酩酊歩行

問題96 外因で誤っている組合せはどれか。

- 1.単純ヘルペスウイルス———子宮頸癌
- 2.放射線—————白血病
- 3.アルコール飲料—————慢性膵炎
- 4.アスベスト—————悪性中皮腫

問題97 誤っている組合せはどれか。

- 1.コルセット肝—————圧迫萎縮
- 2.筋萎縮性側索硬化症———神経性萎縮
- 3.思春期以降の胸腺—————生理的萎縮
- 4.骨折固定時の筋—————内分泌性萎縮

問題98 誤っている組合せはどれか。

- 1.尿管結石———血 尿
- 2.大腸炎———下 血
- 3.結 核———吐 血
- 4.打 撲———紫 斑

問題99 誤っている組合せはどれか。

問題75 糖質コルチコイドで誤っているのはどれか。

- 1.副腎髄質から分泌される。
- 2.ストレスによって分泌される。
- 3.免疫抑制作用がある。
- 4.血糖値を上昇させる。

問題76 副甲状腺ホルモンで正しいのはどれか。

- 1.傍ろ胞細胞が分泌する。
- 2.ステロイドホルモンである。
- 3.血中カルシウム濃度が高いと分泌は抑制される。
- 4.骨吸収を抑制する。

問題77 有髄神経線維の興奮伝導で誤っているのはどれか。

- 1.跳躍伝導
- 2.不減衰伝導
- 3.絶縁性伝導
- 4.一方向性伝導

問題78 大脳皮質の一次感覚領野で正しい組合せはどれか。

- 1.視覚野—————頭頂葉
- 2.聴覚野—————側頭葉
- 3.運動野—————後頭葉
- 4.体性感覚野———前頭葉

問題79 腱紡錘を受容器とする反射はどれか。

- 1.折りたたみナイフ反射
- 2.屈曲反射
- 3.伸張反射
- 4.交叉伸展反射

問題80 骨格筋で誤っているのはどれか。

- 1.自動性がある。
- 2.随意筋である。
- 3.横紋筋である。
- 4.体性神経系の支配を受ける。

問題81 心筋で誤っているのはどれか。

- 1.筋細胞がギャップ結合で連結している。
- 2.活動電位の持続が長い。
- 3.繰り返し刺激すると収縮の加重が起こる。
- 4.不応期が長い。

問題82 痛覚で誤っているのはどれか。

- 1.痛覚受容器は自由神経終末である。
- 2.一次求心線維は無髄の C 線維を含む。
- 3.A δ 線維はポリモーダル侵害受容線維である。
- 4.C 線維は二次痛を伝達する。

問題83 聴覚に関与しないのはどれか。

- 1.鼓 膜
- 2.耳小骨
- 3.耳石器
- 4.蝸牛管

問題84 皮膚感覚で正しいのはどれか。

- 1.温覚と冷覚の温度受容器は異なる。
- 2.触覚は圧覚の強いものである。
- 3.触・圧覚の二点弁別閾の最小部位は背部である。
- 4.運動感覚は皮膚感覚の 1 つである。

問題85 思春期における変化で誤っているのはどれか。

- 1.女性は皮下脂肪が増加する。
- 2.男性は変声する。
- 3.卵巣の原始卵胞数が増加する。
- 4.精巣の精子が増加する。

問題86 身体の運動軸と頭部の運動との組合せで正しいのはどれか。

- 1.垂直軸—————側 屈
- 2.水平矢状軸———回 旋
- 3.水平前頭軸———屈 曲
- 4.垂直前頭軸———伸 展

問題87 運動単位の構成要素で誤っているのは

- 1.理学療法・作業療法・言語聴覚療法による機能改善プログラム
- 2.医学的・職業的・自立的生活の全領域を含むプログラム
- 3.多専門職による多元的なプログラム
- 4.各年齢の全障害者に対する拡大されたりハビリテーションサービス

問題12 リハビリテーションにおけるチームアプローチで正しいのはどれか。

- 1.評価会議は必要に応じて何回でも開催する。
- 2.個々のメンバーがそれぞれの目標を達成すればよい。
- 3.家族はチームの一員とはみなされない。
- 4.最初に決定したゴールは最後まで継続する。

問題13 疾病・障害レベルとアプローチとの組合せで正しいのはどれか。

- 1.疾 病————ファシリテーションテクニック
- 2.機能・形態障害———歩行訓練
- 3.能力低下—————自助具の作製
- 4.社会的不利—————車いすの操作訓練

問題14 歩行時のエネルギー消費を少なくする要素で誤っているのはどれか。

- 1.骨盤の回旋・傾斜
- 2.骨盤の側方移動
- 3.遊脚相での膝屈曲
- 4.足関節と膝関節の連携

問題15 上肢筋力増強訓練で高血圧患者への注意が必要なのはどれか。

- 1.等張性訓練
- 2.等尺性訓練
- 3.等運動性訓練
- 4.求心性収縮訓練

問題16 病態と対応との組合せで正しいのはどれか。

- 1.痙 縮———筋力増強訓練
- 2.拘 縮———伸張法
- 3.失 調———関節可動域訓練
- 4.褥 瘡———良肢位保持

問題17 物理療法と禁忌との組合せで正しいのはどれか。

- 1.極超短波———眼 球
- 2.超音波———体内金属
- 3.渦流浴———レイノー（Raynaud）病
- 4.紫外線———褥 瘡

問題18 一般病院の作業療法で実施することが難しいのはどれか。

- 1.手指巧緻動作の改善
- 2.自助具の作製
- 3.日常生活機能の向上
- 4.職業技能の向上

問題19 つえで正しいのはどれか。

- 1.原則として患側下肢と同側の手で持つ。
- 2.長さは接地時に肘が屈曲45° となるようにする。
- 3.松葉づえの長さは身長の $\frac{3}{4}$ 程度とする。
- 4.ロフストランドつえは上腕支えがある。

問題20 第7 頸髄損傷（第7 頸髄節機能残存）の可能な動作で誤っているのはどれか。

- 1.ベッド上での起き上がり
- 2.屋外での車いす走行
- 3.長下肢装具での起立保持
- 4.自動車の運転

問題21 70歳の女性。夫との二人暮らしである。3 年前に脳梗塞を発症し、右片麻痺と失語症を呈している。短下肢装具とつえで室内移動は可能であり、日常生活上は夫の介助を必要とすることは少ない。日中はソファーに腰掛け、テレ

- 2.自己の終末期医療を含む。
- 3.医療保険適用の治療に限られる。
- 4.生存権を根拠とする。

問題2 柔道整復師免許証の書換え交付申請に必要な書類はどれか。

- 1.戸籍の謄本又は抄本
- 2.住民票
- 3.国家試験の合格証書
- 4.医師の診断書

問題3 健康保険で医療給付の対象となっているのはどれか。

- 1.医師による予防接種
- 2.医師による健康診断
- 3.医師の同意による施術
- 4.助産師による正常分娩

問題4 柔道整復師に認められているのはどれか。

- 1.施術所に簡易エックス線装置を設置する。
- 2.超音波診断装置で診断する。
- 3.医師の指示のもとで診療放射線を照射する。
- 4.患部の状態によって温湿布と冷湿布を貼り分ける。

問題5 柔道整復師法に定められた施術に関する同意で正しいのはどれか。

- 1.同意を得る医師は整形外科を標榜していなければならない。
- 2.医師による直接の診察を受けずに電話で同意を得る。
- 3.脱臼の応急手当の場合は医師への引き継ぎを要しない。
- 4.医師の同意は個々の患者が医師から得ても良い。

問題6 守秘義務が刑法で定められていないのはどれか。

- 1.医 師
- 2.薬剤師
- 3.柔道整復師
- 4.助産師

問題7 施術所の使用制限（柔道整復師法第22条）の解除で正しいのはどれか。

- 2つ選べ。
- 1.誓約書を提出する。
- 2.業務従事者を変更する。
- 3.構造設備を改善する。
- 4.衛生上の措置を講ずる。

問題8 施術所の名称で使用できないのはどれか。

- 1.〇〇ほねつぎ
- 2.〇〇整骨治療院
- 3.〇〇柔道整復院
- 4.〇〇接骨院

問題9 医療法による医療提供の理念で正しいのはどれか。2つ選べ。

- 1.自立支援
- 2.ノーマライゼーション
- 3.リハビリテーション
- 4.疾病予防

問題10 医療法で定められた施設と内容との組合せで誤っているのはどれか。

- 1.診療所—————患者20人以下の収容施設を有する。
- 2.地域医療支援病院—————救急医療を提供する能力を有する。
- 3.医療安全支援センター———病院、診療所若しくは助産所における医療に関する苦情に対応する。
- 4.特定機能病院—————高度の医療を提供する能力を有する。

問題11 総合的リハビリテーションの概念で適切でないのはどれか。

- 2.障害者用トイレを設置する。
- 3.障害者の隔離収容施設を拡大増設する。
- 4.階段にスロープを併設する。

問題111 疫学で誤っているのはどれか。

- 1.病気の人だけでなく病気でない人も対象にしている。
- 2.標本調査では偏りを除くため無作為に抽出する。
- 3.発生率は対象集団で一定期間中に発生する疾病の件数の率である。
- 4.患者－対照研究から要因曝露による寄与危険度が得られる。

問題112 学校保健で正しいのはどれか。

- 1.学校保健の対象に教職員は含まれない。
- 2.保健教育は学校保健安全法（旧学校保健法）に基づいて行われる。
- 3.保健主事は非常勤の学校保健担当者である。
- 4.学校医は学校保健安全計画の立案に参加する。

問題113 医師の職務で誤っている組合せはどれか。

- 1.学校医———学校保健の総括責任者
- 2.産業医———産業保健の医学的事項の担当者
- 3.専門医———専門的医療の提供者
- 4.家庭医———プライマリーケアの実践者

問題114 労働者の健康障害で誤っている組合せはどれか。

- 1.船倉内作業———酸欠症
- 2.潜函作業———減圧症
- 3.騒音職場———難 聴
- 4.暑熱作業———白ろう病

問題115 病原体が寄生虫でないのはどれか。

- 1.回虫症
- 2.アニサキス症
- 3.ツツガムシ病
- 4.エキノコックス症

問題116 感染経路対策でないのはどれか。

- 1.予防接種
- 2.学級閉鎖
- 3.マスクの使用
- 4.上水道の塩素消毒

問題117 疾患と感染経路との組合せで誤っているのはどれか。

- 1.インフルエンザ—————飛沫感染
- 2.A 型肝炎—————血液感染
- 3.後天性免疫不全症候群（AIDS）———垂直感染
- 4.皮膚真菌症—————接触感染

問題118 消毒薬と適応との組合せで誤っているのはどれか。

- 1.消毒用エタノール———芽 胞
- 2.グルタラル———真 菌
- 3.クレゾール石けん———結核菌
- 4.ポビドンヨード———B 型肝炎ウイルス

問題119 総合的な温熱尺度で気流の測定を組み込んでいるのはどれか。2つ選べ。

- 1.湿球黒球温度指数
- 2.感覚温度
- 3.修正感覚温度
- 4.不快指数

問題120 値が大きいほど水質が清浄である指標はどれか。

1. DO
2. BOD
3. COD
- 4.大腸菌群数

午 後

問題1 患者の自己決定権で正しいのはどれか。

- 1.我が国の法律では認められていない。



が疲れてくるという。

最も考えられるのはどれか。

1.筋萎縮性側索硬化症

2.関節リウマチ

3.筋緊張性ジストロフィー

4.重症筋無力症

問題43 20歳の女性。4月頃から両手関節が痛み、軽い腫れと熱感があった。単純エックス線検査を受けたが異常は認められなかった。7月に海水浴に行った後、顔面紅斑と38.5℃の熱が出現し来院した。白血球数3,200/mm<sup>3</sup>（リンパ球12%）、蛋白尿（+++）、抗核抗体1：640などの異常所見があった。

最も考えられるのはどれか。

1.関節リウマチ

2.リウマチ熱

3.全身性エリテマトーデス

4.結節性紅斑

問題44 創傷治癒を遅らせる因子で誤っているのはどれか。

1.高尿酸血症

2.低蛋白血症

3.糖尿病

4.亜鉛欠乏症

問題45 悪性腫瘍の病期を決める因子はどれか。

1.腫瘍占拠部位

2.病悩期間

3.腫瘍の大きさ

4.年 齢

問題46 消毒で正しいのはどれか。

1.消毒薬中で微生物は繁殖しない。

2.アルコールは粘膜の消毒に用いる。

3.ポビドンヨードは皮膚消毒に用いる。

4.高圧蒸気滅菌は医療用に用いない。

問題47 血清電解質濃度で正常値でないのはどれか。

1. Na 116mEq/l

2. K 4.3mEq/l

3. Cl 101mEq/l

4. Ca 10.2mg/dl

問題48 AEDを必要とする不整脈はどれか。

1.心房細動

2.房室ブロック

3.心室細動

4.上室性頻拍

問題49 意識障害で正しいのはどれか。

1.自分の名前は言えないが覚醒しているので意識障害はない。

2.眠っているが呼ぶと開眼するので意識障害はない。

3.意識障害の程度を評価するのに3－3－9度方式が使われる。

4.ジャパン・コーマスケールの300は軽度である。

問題50 てんかん重積状態の処置で誤っているのはどれか。

1.気道確保

2.静脈確保

3.脳波検査

4.筋電図検査

問題51 脳卒中で誤っている組合せはどれか。

1.くも膜下出血――脳動脈瘤

2.脳動静脈奇形――老 化

3.脳塞栓――不整脈

4.脳出血――高血圧

問題52 胸部外傷で誤っているのはどれか。

1.フレイルチェストでは奇異呼吸がみられる。

2.外開放性気胸では縦隔動揺がみられる。

3.変形性関節症

4.肺気腫

問題30 表在リンパ節でないのはどれか。

1.頸部リンパ節

2.腋窩リンパ節

3.腸骨リンパ節

4.兎径リンパ節

問題31 体温で正しいのはどれか。

1.正常体温は夕方が最も低い。

2.マラリアでは弛張熱が特徴的である。

3.腋窩温と直腸温はほぼ等しい。

4.甲状腺機能低下症では低体温を認める。

問題32 脳波検査が診断に有用なのはどれか。

1.パーキンソン (Parkinson) 病

2.てんかん

3.筋萎縮性側索硬化症

4.重症筋無力症

問題33 空腹時に上腹部痛を起こすのはどれか。

1.胃 癌

2.胃ポリープ

3.十二指腸潰瘍

4.潰瘍性大腸炎

問題34 劇症肝炎を起こしやすいのはどれか。

1.A型肝炎

2.B型肝炎

3.C型肝炎

4.自己免疫性肝炎

問題35 呼吸器疾患で正しいのはどれか。

1.下部気道系からの出血を吐血という。

2.湿性咳では鎮咳剤が有効である。

3.泡沫状痰は肺気腫でみられる。

4.漏出性胸水は心不全で生じる。

問題36 呼吸器疾患で誤っているのはどれか。

1.肺気腫では胸部の打診で濁音を認める。

2.気管支喘息発作では起坐呼吸を認める。

3.肺血栓塞栓症では突然の呼吸困難を認める。

4.気胸では胸部の聴診で声音減弱を認める。

問題37 心筋梗塞で正しいのはどれか。

1.右肩に放散する痛みがみられる。

2.心電図でST低下がみられる。

3.我が国での発生頻度は減少傾向にある。

4.血中クレアチンキナーゼ (CK) が上昇する。

問題38 甲状腺機能低下症の症状で正しいのはどれか。

1.眼球突出

2.心拍増加

3.発汗過多

4.意欲低下

問題39 関節リウマチで侵されやすいのはどれか。2つ選べ。

1.環軸椎関節

2.遠位指節間 (DIP) 関節

3.仙腸関節

4.中足指節間 (MTP) 関節

問題40 急性糸球体腎炎で正しいのはどれか。

1.多尿が初発症状である。

2.浮腫は顔面に好発する。

3.血清補体価は上昇する。

4.慢性腎不全に移行しやすい。

問題41 ネフローゼ症候群の主徴で誤っているのはどれか。

1.浮 腫

2.高蛋白血症

3.高脂血症

4.蛋白尿

問題42 20歳の女性。午前中は特に症状はない。夕方から夜にかけて疲れやすく脱力感がある。眼瞼下垂や複視を生じやすく、食べていると顎

ビを見て過ごしていることが多いが、病院への通院やデイサービスへの通所は常に夫が付き添っている。

この患者の日常生活自立度はどれか。

1. J1

2. A1

3. B2

4. C2

| 障害高齢者の日常生活自立度 |       |                                                                                                    |
|---------------|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 生活自立          | ランク J | なんらかの障害などを有するが、日常生活はほぼ自立しており独力で外出する<br>1. 交通機関等を利用して外出する<br>2. 隣近所へなら外出する                          |
| 準寝たきり         | ランク A | 屋内での生活は概ね自立しているが、介助なしには外出しない<br>1. 介助により外出し、日中はほとんどベッドから離れて生活する<br>2. 外出の頻度が少なく、日中も寝たり起きたりの生活をしている |
| 寝たきり          | ランク B | 屋内での生活はなんらかの介助を要し、日中もベッド上での生活が主体であるが、座位を保つ<br>1. 車椅子に移乗し、排泄はベッドから離れて行う<br>2. 介助により車椅子に移乗する         |
|               | ランク C | 1 日中ベッド上で過ごし、排泄、食事、着替えにおいて介助を要する<br>1. 自力で寝返りをうつ<br>2. 自力では寝返りもうたない                                |

※判定にあたっては、補装具や自助具等の器具を使用した状態であっても差し支えない。

問題22 腸閉塞の症状でないのはどれか。

1.嘔 吐

2.下 痢

3.腹 痛

4.腹部膨満

問題23 表在感覚に含まれないのはどれか。

1.触 覚

2.痛 覚

3.振動覚

4.温度覚

問題24 パーキンソン (Parkinson) 病に特有なのはどれか。

1.前かがみの姿勢

2.マンーウェルニッケ姿勢

3.脊柱前彎姿勢

4.エビ姿勢

問題25 正しいのはどれか。

1.アジソン (Addison) 病では浮腫性肥満がみられる。

2.甲状腺機能低下症では著しいやせがみられる。

3.単純性肥満は肥満全体に占める割合が低い。

4.悪液質は予後不良の徴候である。

問題26 欠乏によって脚気をきたすのはどれか。

1.ビタミン A

2.ビタミン B<sub>1</sub>

3.ビタミン C

4.ビタミン D

問題27 間欠性跛行をきたすのはどれか。

1.パーキンソン (Parkinson) 病

2.脳血管障害

3.先天性股関節脱臼

4.腰部脊柱管狭窄症

問題28 チアノーゼを起こすのはどれか。

1.貧 血

2.左心不全

3.アレルギー性紫斑病

4.肝硬変

問題29 ばち指を起こすのはどれか。

1.鉄欠乏性貧血

2.慢性腎不全

4.骨折部は胸郭外方凸の変形が認められる。

問題73 定型的鎖骨骨折で遠位骨片の転位に関与するのはどれか。

1.大胸筋  
2.胸鎖乳突筋  
3.三角筋  
4.肩甲下筋

問題74 反復性肩関節脱臼の要因で誤っているのはどれか。

1.初回脱臼年齢は中年以降である。  
2.初回脱臼時の固定期間が短い。  
3.関節窩前下縁に骨折がある。  
4.上腕骨頭の後外側部に骨欠損がある。

問題75 上腕二頭筋長頭腱断裂で誤っているのはどれか。

1.壮年期の肉体労働者に多い。  
2.突然の強い伸張力で発生することが多い。  
3.著しいADL障害が残る。  
4.筋腹の膨隆は正常よりも末梢部にみられる。

問題76 上腕骨近位端部骨折で正しいのはどれか。

1.骨頭骨折は骨癒合が良好である。  
2.解剖頸骨折は肩関節内転・屈曲位固定する。  
3.骨頭骨折は初期から関節運動を行わせる。  
4.解剖頸骨折は関節内血腫が著明である。

問題77 野球肘で起こりにくいのはどれか。

1.上腕骨内側上顆炎  
2.内側側副靱帯断裂  
3.外側側副靱帯断裂  
4.離断性骨軟骨炎

問題78 後骨間神経麻痺の症状はどれか。

1.示指指腹部の感覚障害  
2.手背橈側部の感覚障害  
3.母指の伸展運動障害  
4.小指の外転運動障害

問題79 上腕骨外顆骨折で正しいのはどれか。

1.内反力でプルオフ (pull off) 損傷が発生する。  
2.ソルターーハリス分類ではV型が多い。  
3.内反肘を生じやすい。  
4.橈骨神経麻痺を起こす。

問題80 上腕骨顆上伸展型骨折で正しいのはどれか。

1.骨折線は後下方から前上方に走る。  
2.遠位骨片が近位端の後上方に転位する。  
3.肘関節前方脱臼と外観が類似する。  
4.前腕回外位で固定する。

問題81 上腕骨内側上顆骨折で誤っているのはどれか。

1.前腕屈筋群によって骨片は転位する。  
2.骨片が関節内に介在する場合は観血療法の適応となる。  
3.肘関節脱臼に合併することがある。  
4.関節包内骨折である。

問題82 遠位橈尺関節脱臼で誤っているのはどれか。

1.橈骨遠位端部の骨折に合併する。  
2.背側脱臼では尺骨頭が掌側に転位する。  
3.掌側脱臼では前腕回外位をとる。  
4.離開では手関節部の横径が増大する。

問題83 デュピュイトラン (Dupuytren) 拘縮で誤っているのはどれか。

1.男性に多い。  
2.母指に好発する。  
3.MP・PIP関節の屈曲拘縮がみられる。  
4.手掌腱膜に結節がみられる。

問題84 モンテギア (Monteggia) 骨折で正しいのはどれか。

1.屈曲型の発生頻度が高い。

1.軟骨肉腫—————10歳代  
2.ユーイング (Ewing) 肉腫————40歳代  
3.骨巨細胞腫—————50歳代  
4.多発性骨髄腫—————60歳代

問題64 腰椎椎間板ヘルニアで誤っているのはどれか。

1.感覚障害  
2.SLRテスト陽性  
3.痙性歩行  
4.膀胱直腸障害

問題65 74歳の女性。身長147cm、体重74kg。10年前から続く両膝の痛みを主訴に来所した。痛みは体重をかけると増悪する。両膝とも内反膝を呈し、可動域は伸展－20°、屈曲100°。脛骨近位内側に圧痛がある。発赤、腫脹および熱感はない。

この患者に対する指導で誤っているのはどれか。

1.しゃがみ込み動作訓練  
2.大腿四頭筋の強化訓練  
3.減量  
4.足底挿板の装着

問題66 骨折で正しい組合せはどれか。

1.肘頭骨折—————螺旋状骨折  
2.肋骨骨折—————圧迫骨折  
3.ローランド (Roland) 骨折————単数骨折  
4.マルゲーニュ (Malgaigne) 骨折————垂直重複骨折

問題67 胸鎖関節脱臼で正しいのはどれか。

1.上方脱臼が多い。  
2.鎖骨近位端骨折と外観が類似する。  
3.受傷時に肩関節の機能障害は認められない。  
4.変形を残すことはまれである。

問題68 小児の骨折で偽関節発生頻度が高いのはどれか。

1.上腕骨顆上骨折  
2.モンテギア (Monteggia) 骨折  
3.上腕骨外顆骨折  
4.上腕骨遠位骨端離開

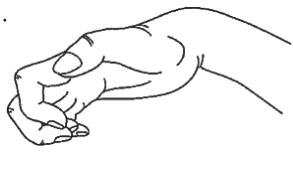
問題69 外傷性腕神経叢麻痺で誤っているのはどれか。

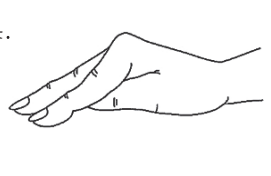
1.オートバイによる交通事故で起こりやすい。  
2.ホルネル徴候は下位損傷で生じる。  
3.弛緩性麻痺がみられる。  
4.節前損傷は予後良好である。

問題70 橈骨遠位端骨折の合併症でないのはどれか。

1.ズデック骨萎縮  
2.手根管症候群  
3.マーデルング (Madelung) 変形  
4.長母指伸筋腱断裂

問題71 フォルクマン (Volkmann) 拘縮による手の変形はどれか。

1.2.

3.4.

問題72 ゴルフによる肋骨疲労骨折で正しいのはどれか。

1.利き手側の肋骨に起こりやすい。  
2.第1肋骨に起こりやすい。  
3.肋骨結節と肋骨角との間で発生することが多い。

3.ショック肺は受傷直後から発症する。  
4.心タンポナーデでは頻脈がみられる。

問題53 腹部鈍的外傷で正しい組合せはどれか。

1.肝損傷—————腫瘤形成  
2.腸管破裂—————腹鳴亢進  
3.脾損傷—————後腹膜血腫  
4.脾損傷—————腹腔内遊離ガス

問題54 72歳の男性。2週間前から軽度の頭痛が生じ、言葉がもつれるようになった。数日前からは足ももつれるようになり、歩けなくなった。2か月前に自転車で転倒し、頭部を打撲したが、その時のCT検査では異常を認めなかった。

考えられるのはどれか。

1.頭蓋底骨折  
2.慢性硬膜下血腫  
3.脳挫傷  
4.急性硬膜外血腫

問題55 先天性骨系統疾患で誤っている組合せはどれか。

1.軟骨無形成症—————四肢短縮型低身長  
2.モルキオ (Morquio) 病——知能低下  
3.骨形成不全症—————歯牙形成不全  
4.マルファン (Marfan) 症候群—————解離性大動脈瘤

問題56 成長ホルモン過剰分泌で誤っているのはどれか。

1.小児では末端肥大が生じる。  
2.変形性関節症の原因となる。  
3.骨粗鬆症の原因となる。  
4.下垂体腺腫によるものが多い。

問題57 脂肪塞栓症候群の症状で誤っているのはどれか。

1.低酸素血症  
2.低体温  
3.意識障害  
4.皮膚の点状出血

問題58 骨折治癒の遷延化に影響が少ないのはどれか。

1.局所感染  
2.低蛋白血症  
3.血腫  
4.転位

問題59 急性化膿性骨髄炎で正しいのはどれか。

1.主として成人に発症する。  
2.連鎖球菌によるものが多い。  
3.主として扁平骨に発生する。  
4.早期は単純エックス線像に骨変化がみられない。

問題60 破傷風の症状はどれか。2つ選べ。

1.開口障害  
2.発汗減少  
3.けいれん  
4.徐脈

問題61 膝の単純エックス線像で高度の関節破壊がみられる。

最も考えられる疾患はどれか。

1.強直性脊椎炎  
2.変形性関節症  
3.離断性骨軟骨炎  
4.神経病性関節症

問題62 ペルテス (Perthes) 病で誤っているのはどれか。

1.男児に好発する。  
2.関節症の原因となる。  
3.股関節の開排制限がみられる。  
4.ドレーマン徴候がみられる。

問題63 疾患と好発年齢との組合せで正しいのはどれか。



が再現される。下肢の筋力低下、深部腱反射の異常は認めない。

考えられるのはどれか。

- 1.梨状筋症候群
- 2.腰部脊柱管狭窄症
- 3.足根管症候群
- 4.弾発股

問題102 7歳の女児。跳び箱の着地に失敗して右肩を強打した。単純エックス線写真(別冊No.1)を別に示す。

正しいのはどれか。

- 1.観血的整復が必要である。
- 2.リング固定をする。
- 3.側臥位で就寝させるよう指導する。
- 4.固定期間を8週間とする。

別冊 No.1  
写真

問題103 35歳の男性。柔道の初心者。3か月前、練習中に右肘に痛みを感じた。当初から肘部に目立った腫脹はないが、本を回内位で持ち上げる動作やタオルを絞る動作で痛みが増強する。圧痛部位の写真(別冊No.2A)と単純エックス線写真(別冊No.2B)とを別に示す。圧痛部位を矢印で示す。

疑われるのはどれか。

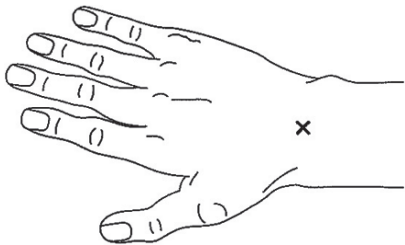
- 1.肘部異所性骨化
- 2.上腕骨外顆骨折
- 3.上腕骨外側上顆炎
- 4.外側側副靱帯損傷

別冊 No.2  
写真A、B

問題104 46歳の男性。大工。半年前から仕事後に右手関節の違和感を覚えていた。1か月前から右手関節の疼痛が出現した。運動制限もないので放置していた。現在、軽度の腫脹と運動痛があり、手関節の運動制限と握力の低下がみられる。圧痛部を×印で示す。

考えられるのはどれか。

- 1.三角線維軟骨複合損傷
- 2.舟状骨骨折
- 3.ド・ケルバン(de Quervain)病
- 4.キーンベック(Kienböck)病



問題105 22歳の男性。ボクシング練習中にパンチをブロックされ、右手母指の外転が強制された。単純エックス線検査で第1中手骨基部に骨

れる。

- 3.コッヘル法で整復する。
- 4.骨頭壊死の発生に留意する。

問題93 尻上がり現象に関与する筋はどれか。

- 1.内側広筋
- 2.外側広筋
- 3.大腿直筋
- 4.中間広筋

問題94 膝蓋骨骨折で正しいのはどれか。

- 1.縦骨折は介達外力によるものが多い。
- 2.裂離骨折が多い。
- 3.開放骨折が多い。
- 4.分裂膝蓋骨との鑑別が必要である。

問題95 骨折の原因で誤っている組合せはどれか。

- 1.脛骨顆部両顆骨折——高所からの転落
- 2.脛骨顆間隆起骨折——膝蓋腱の牽引力
- 3.脛骨粗面骨折——大腿四頭筋の牽引力
- 4.腓骨単独骨折——大腿二頭筋の牽引力

問題96 下腿骨骨幹部骨折で誤っている組合せはどれか。

- 1.変形治癒——斜骨折
- 2.関節拘縮——長期固定
- 3.遷延治癒——上・中 $\frac{1}{3}$ 境界部
- 4.筋萎縮——長期免荷

問題97 施術に際しての評価で正しいのはどれか。2つ選べ。

- 1.初期評価で治癒までの治療プログラムを設定する。
- 2.中間評価で回復の限界を判定する。
- 3.中間評価は繰り返し行う。
- 4.最終評価で業務範囲であるか否かを判定する。

問題98 骨折の持続牽引整復法で誤っているのはどれか。

- 1.管理が容易である。
- 2.骨折部に対する固定力を期待できる。
- 3.屈曲転位に対する矯正力がある。
- 4.牽引には重錘が用いられる。

問題99 RICE処置でIの目的はどれか。

- 1.積極的な自動運動を行わせる。
- 2.損傷組織周囲の細胞の代謝を下げる。
- 3.重力作用によって浮腫発生を抑える。
- 4.損傷した患部の安静をはかる。

問題100 初期固定を良肢位としないのはどれか。

- 1.肘頭完全骨折
- 2.手指基節骨骨幹部骨折
- 3.脛骨骨幹部骨折
- 4.脛骨果部骨折

問題101 18歳の男性。長距離陸上選手。最近20分ほどのランニングで左大腿部から下腿後面、足先までしびれ感を感じるようになり来所した。腰部に自発痛と運動痛は認めない。坐骨結節と大転子を結ぶ線のほぼ中央部に圧痛を認める。股関節を屈曲、内旋すると下肢後面への放散痛

- 2.伸展型は整復が比較的容易である。
- 3.屈曲型は前方凸変形を呈する。
- 4.伸展型は肘関節鋭角屈曲位、回外位で固定する。

問題85 円回内筋付着部から遠位の橈尺両骨骨幹部骨折で正しいのはどれか。

- 1.介達外力によるものは横骨折になりやすい。
- 2.骨癒合は比較的良好である。
- 3.幼児であっても若木骨折となるのはまれである。
- 4.前腕中間位で固定する。

問題86 スミス(Smith)骨折で正しいのはどれか。

- 1.橈骨遠位端部に掌側凸の力が働いて骨折する。
- 2.遠位骨片は尺側転位を呈する。
- 3.橈骨動脈損傷に注意して整復する。
- 4.前腕回内位で固定する。

問題87 手の舟状骨骨折で正しいのはどれか。

- 1.舟状骨結節部の骨折が多くみられる。
- 2.手根部橈側掌面への直達外力によるものが多い。
- 3.近位 $\frac{1}{3}$ 部の骨折では遠位骨片への血液供給が絶たれやすい。
- 4.母指はIP関節の手前まで固定する。

問題88 中手骨頸部骨折で正しいのはどれか。

- 1.第2中手骨に好発する。
- 2.手を握らせると患指骨頭が欠損してみえる。
- 3. MP関節は伸展位で固定する。
- 4.固定期間は8週間である。

問題89 掌側凸の変形をきたす骨折はどれか。2つ選べ。

- 1.中手骨骨幹部横骨折
- 2.中手骨頸部骨折
- 3.基節骨骨幹部骨折
- 4.中節骨遠位骨折

問題90 脱臼と症状との組合せで誤っているのはどれか。

- 1.肩鎖関節上方脱臼——ピアノキー症状
- 2.肩関節関節窩下脱臼——モーレンハイム窩の消失
- 3.肘関節後方脱臼——肘関節屈曲位の弾発性固定
- 4.近位指節間関節背側脱臼——基節骨骨頭の掌側凸変形

問題91 デュベルニー(Duverney)骨折で誤っているのはどれか。

- 1.側方からの直達外力で発生する。
- 2.腸骨稜から前腸骨棘に骨折線が走る。
- 3.患肢で起立すると局所に激痛がある。
- 4.転子果長は延長する。

問題92 外傷性股関節後方脱臼で誤っているのはどれか。

- 1.骨折を合併することが多い。
- 2.股関節は屈曲・外転・外旋位に弾発性固定さ

柔道整復師 「どのような痛みですか。」  
患 者 「膝の辺りが痛くなり、足があがらなくなるんです。」  
柔道整復師 「歩くとき以外は起こりませんか。」  
患 者 「はい。」  
柔道整復師 「立ち止まると楽になるのですね。」  
患 者 「はい。」  
柔道整復師 「すぐに痛みはなくなるのですか。」  
患 者 「いいえ。」  
柔道整復師 「1分くらいかかりますか。」  
患 者 「はい。」

- この医療面接から読み取れるのはどれか。
- 1.患者の訴えを十分に引き出している。
  - 2.開かれた質問が多く使われている。
  - 3.一方的な施術者と患者との面接になっている。
  - 4.多くの情報が得られる面接である。

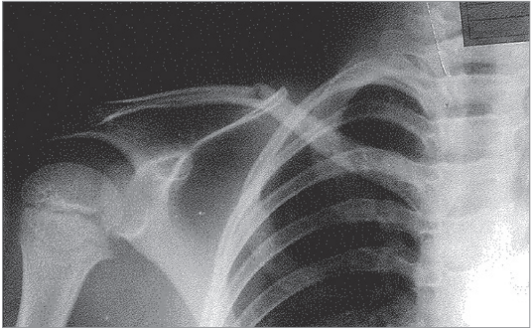
- 3.長腓骨筋損傷
- 4.シンスプリント

問題109 20歳の男性。サッカーの試合中、足関節を内がえしにねじり負傷したため来所した。腓骨外果と第5中足骨底を結ぶ線の中点からやや遠位内側にかけて限局性の腫脹と圧痛とがみられた。軋轢音は認めない。足関節の前方引き出しと内外転の動揺性はみられない。

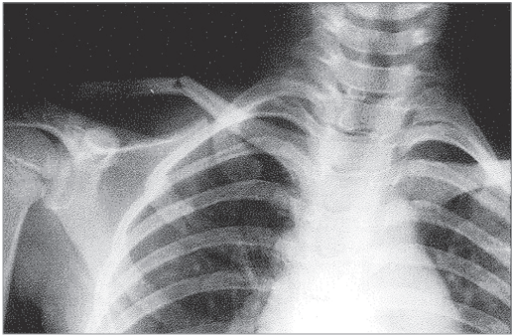
- 考えられる損傷はどれか。
- 1.前距腓靭帯損傷
  - 2.二分靭帯損傷
  - 3.前脛腓靭帯損傷
  - 4.踵腓靭帯損傷
- 問題110 62歳の男性。6か月前から400～500m歩くと右下肢に痛みとしびれが生じたため来所した。柔道整復師は次のような面接を行った。

午 後 別 冊

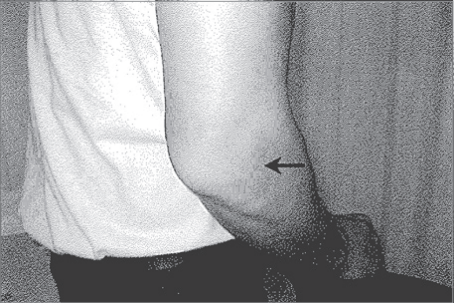
No.1 (問題 102)  
正面像



斜位像



No.2 (問題 103)  
A



B



折がみられた。掌尺側にある近位小骨片は大菱形骨と正常な位置関係を保っていたが、遠位骨片は内転変形を呈していた。本骨折は整復後の再転位を生じやすい。

その原因として関与する筋はどれか。

- 1.母指内転筋
- 2.母指対立筋
- 3.長母指外転筋
- 4.長母指伸筋

問題106 40歳の男性。火事で逃げ場がなくなり2階の窓から道路へ飛び降りた。

起こりやすいのはどれか。2つ選べ。

- 1.第12胸椎圧迫骨折
- 2.第4腰椎圧迫骨折
- 3.大腿骨骨幹部骨折
- 4.踵骨骨折

問題107 50歳の男性。トラックの荷台から飛び降りた際、右足首に後方から強い衝撃を受けたように感じた。その後、歩行困難となり来所した。爪先歩行不能。触診でアキレス腱部に陥凹を認めるが圧痛は軽度である。

適切な徒手検査はどれか。

- 1.トンブソンテスト
- 2.トムゼンテスト
- 3.ラックマンテスト
- 4.トーマステスト

問題108 20歳の男性。柔道の試合で右下腿前面を蹴られた。試合終了後、同部に腫脹と痛みがあり、アイシングを行った。歩行が可能であったので帰宅したが、夜間に疼痛が増強したため来所した。他動的に足関節を屈曲させると激痛を伴い、水疱形成をみる。足の母指と第2指間の背側に感覚障害をきたしている。脛骨に限局した圧痛や末梢動脈の拍動消失はみられない。

考えられるのはどれか。

- 1.脛骨骨折
- 2.前脛骨筋症候群



第18回 柔道整復師国家試験予想解答 協力・平成医療学園専門学校

| 午 前   |      |       |      |       |      |       |   |        |      |
|-------|------|-------|------|-------|------|-------|---|--------|------|
| 問題 1  | 4    | 問題 25 | 1    | 問題 49 | 4    | 問題 73 | 4 | 問題 97  | 4    |
| 問題 2  | 1    | 問題 26 | 4    | 問題 50 | 2    | 問題 74 | 4 | 問題 98  | 4    |
| 問題 3  | 4    | 問題 27 | 3    | 問題 51 | 3    | 問題 75 | 1 | 問題 99  | 1    |
| 問題 4  | 3    | 問題 28 | 2    | 問題 52 | 3    | 問題 76 | 3 | 問題 100 | 2    |
| 問題 5  | 4    | 問題 29 | 4    | 問題 53 | 3    | 問題 77 | 4 | 問題 101 | 1    |
| 問題 6  | 4    | 問題 30 | 2    | 問題 54 | 4    | 問題 78 | 2 | 問題 102 | 2    |
| 問題 7  | 4    | 問題 31 | 4    | 問題 55 | 4    | 問題 79 | 1 | 問題 103 | 3    |
| 問題 8  | 1    | 問題 32 | 2    | 問題 56 | 3    | 問題 80 | 1 | 問題 104 | 3    |
| 問題 9  | 4    | 問題 33 | 4    | 問題 57 | 4    | 問題 81 | 3 | 問題 105 | 2    |
| 問題 10 | 2    | 問題 34 | 4    | 問題 58 | 4    | 問題 82 | 3 | 問題 106 | 4    |
| 問題 11 | 1    | 問題 35 | 4    | 問題 59 | 1    | 問題 83 | 3 | 問題 107 | 4    |
| 問題 12 | 4    | 問題 36 | 1    | 問題 60 | 4    | 問題 84 | 1 | 問題 108 | 2, 3 |
| 問題 13 | 2    | 問題 37 | 3    | 問題 61 | 1    | 問題 85 | 3 | 問題 109 | 2    |
| 問題 14 | 3    | 問題 38 | 2    | 問題 62 | 2    | 問題 86 | 3 | 問題 110 | 3    |
| 問題 15 | 3    | 問題 39 | 4    | 問題 63 | 2, 4 | 問題 87 | 4 | 問題 111 | 4    |
| 問題 16 | 4    | 問題 40 | 3    | 問題 64 | 4    | 問題 88 | 3 | 問題 112 | 4    |
| 問題 17 | 1    | 問題 41 | 4    | 問題 65 | 2    | 問題 89 | 2 | 問題 113 | 1    |
| 問題 18 | 1    | 問題 42 | 1    | 問題 66 | 4    | 問題 90 | 3 | 問題 114 | 4    |
| 問題 19 | 3    | 問題 43 | 3    | 問題 67 | 2    | 問題 91 | 2 | 問題 115 | 3    |
| 問題 20 | 1    | 問題 44 | 2    | 問題 68 | 3    | 問題 92 | 3 | 問題 116 | 1    |
| 問題 21 | 3    | 問題 45 | 2    | 問題 69 | 1    | 問題 93 | 4 | 問題 117 | 2    |
| 問題 22 | 3    | 問題 46 | 3    | 問題 70 | 3    | 問題 94 | 2 | 問題 118 | 1    |
| 問題 23 | 3    | 問題 47 | 2    | 問題 71 | 4    | 問題 95 | 4 | 問題 119 | 2, 3 |
| 問題 24 | 2    | 問題 48 | 1    | 問題 72 | 4    | 問題 96 | 1 | 問題 120 | 1    |
| 午 後   |      |       |      |       |      |       |   |        |      |
| 問題 1  | 4    | 問題 23 | 3    | 問題 45 | 3    | 問題 67 | 2 | 問題 89  | 3, 4 |
| 問題 2  | 1    | 問題 24 | 1    | 問題 46 | 3    | 問題 68 | 3 | 問題 90  | 2    |
| 問題 3  | 3    | 問題 25 | 4    | 問題 47 | 1    | 問題 69 | 4 | 問題 91  | 4    |
| 問題 4  | 4    | 問題 26 | 2    | 問題 48 | 3    | 問題 70 | 3 | 問題 92  | 2    |
| 問題 5  | 4    | 問題 27 | 4    | 問題 49 | 3    | 問題 71 | 1 | 問題 93  | 3    |
| 問題 6  | 3    | 問題 28 | 2    | 問題 50 | 4    | 問題 72 | 3 | 問題 94  | 4    |
| 問題 7  | 3, 4 | 問題 29 | 4    | 問題 51 | 2    | 問題 73 | 1 | 問題 95  | 2    |
| 問題 8  | 2    | 問題 30 | 3    | 問題 52 | 3    | 問題 74 | 1 | 問題 96  | 3    |
| 問題 9  | 3, 4 | 問題 31 | 4    | 問題 53 | 3    | 問題 75 | 3 | 問題 97  | 1, 3 |
| 問題 10 | 1    | 問題 32 | 2    | 問題 54 | 2    | 問題 76 | 4 | 問題 98  | 1    |
| 問題 11 | 1    | 問題 33 | 3    | 問題 55 | 2    | 問題 77 | 3 | 問題 99  | 2    |
| 問題 12 | 1    | 問題 34 | 2    | 問題 56 | 1    | 問題 78 | 3 | 問題 100 | 1    |
| 問題 13 | 3    | 問題 35 | 4    | 問題 57 | 2    | 問題 79 | 1 | 問題 101 | 1    |
| 問題 14 | 3    | 問題 36 | 1    | 問題 58 | 3    | 問題 80 | 2 | 問題 102 | 2    |
| 問題 15 | 2    | 問題 37 | 4    | 問題 59 | 4    | 問題 81 | 4 | 問題 103 | 3    |
| 問題 16 | 2    | 問題 38 | 4    | 問題 60 | 1, 3 | 問題 82 | 2 | 問題 104 | 4    |
| 問題 17 | 1    | 問題 39 | 1, 4 | 問題 61 | 4    | 問題 83 | 2 | 問題 105 | 3    |
| 問題 18 | 4    | 問題 40 | 2    | 問題 62 | 4    | 問題 84 | 4 | 問題 106 | 1, 4 |
| 問題 19 | 3    | 問題 41 | 2    | 問題 63 | 4    | 問題 85 | 4 | 問題 107 | 1    |
| 問題 20 | 3    | 問題 42 | 4    | 問題 64 | 3    | 問題 86 | 3 | 問題 108 | 2    |
| 問題 21 | 2    | 問題 43 | 3    | 問題 65 | 1    | 問題 87 | 4 | 問題 109 | 2    |
| 問題 22 | 2    | 問題 44 | 1    | 問題 66 | 4    | 問題 88 | 2 | 問題 110 | 3    |